

ホーチミンに誕生した最高峰イタリアン・デザイン・ホテル



繊細なヴェネチアンガラスのシャンデリアや壁を尽くした、現代最高のイタリアンデザインの色彩と質感に言葉を失う。

The Reverie Saigon

究極のイタリアンデザインに
包まれて過ごす休日

「世界のどこを探しても、これほどのイタリアのトップ家具デザイナーを揃えたプロパティは存在しないだろう。」とミラノのデザイナー会社カッペリーニのアートディレクター、ジュリオ・カッペリーニ氏が語る「ザ・レヴェリー・サイゴン」は、経済発展目覚ましいホーチミンシティに2015年9月に華々しくオープンしたウルトラ・ラグジュアリー・ホテル。豪華さや奇抜さの一点張りではなく、イタリアンデザインのセンスと質感の高さに魅了される。そのこだわりと遊び抜かれたコレクションを挙げていくと、たとえば車寄せの先にあるエントランスフロアの天井には、ベトナムの地形を表現したハンドメイドのカラフルなムラノガラス製シャンデリア。エレベーターでレセプションフロアへ上がると煌びやかなスペースに大理石を敷き詰め、た吹き抜けのメインロビーがあり、そこに設えてあるのは、葉のオーストリッチレザーに金箔で縁取りされたコロネオステイルのパロクxロココ調のソファアが。ひとたびホテル館内に足を踏み込めば、そこはまるで現代のイタリアンデザインの博物館だ。



1.サイゴン川やホーチミンの町並みを見下ろす専用フロアでいただくアフタヌーンティ。2.美しく輝く金箔と紫のオーストリッチが存在感を増す世界に2つしか存在しないソファーが鎮座するレセプションエリア。3.1階のエントランスは重厚感が漂い、天井にはベトナムの国土を表した上品なシャンデリアが出迎える。4.エレベータ内は壁面に使われた輝石内部からライトアップされて幻想的。

39階建てのコンテンポラリーな複合商業ビル、ホーチミン・タイムズスクエアビルの高層階に位置する客室からは、眼下にサイゴン川や数年のうちにアジアを代表するメトロポリタンになることを約束されたホーチミンシティの町並みが、無秩序に広がっている。室内ももちろん、コロンボステイール、ジョルジュエッティ、ポルトローナ・フラウをはじめとしたイタリア最高級デザイン家具によって飾られ、洗練されたモダン・インテリアからクラシカルな雰囲気などさまざまなシーンを演出した独創的で斬新な12カテゴリー、286部屋が用意されている。サイゴン・スイートには、フランク・ロイド・ライトのデザインをカッシーナがリメイクしたダイニングテーブルとチェアがさりげなく配され、フェラーリのシートデザインを手がけるポルトローナ・フラウデザインのトランク型ミニバーがある。

屋外のプールサイドを彩るのはB&Bイタリア。スバの螺旋階段に施されている白と金のモザイクはシチス社のベネチアン・モザイク。それらホテル内を彩るハイエンドのイタリア家具に囲まれて過ごし、気に入った家具やファブリックはショールームで購入することも可能だ。



1. 早朝から深夜までいつでも食事ができるメインダイニングの「カフェ・オー・ディナール」。2. イタリアンレストラン「R&J」ではイタリアから直送の小麦粉で作る自家製パスタなど伝統的イタリア料理を味わえる。3. 専属運転手の案内でショッピングにでもいかが。4. 客室のバスルームも装い豊か。

The Reverie Saigon

アジアとヨーロッパの
食文化までも見事に融合

ホテル1階の「ザ・ロング」は早朝から深夜まで誰でも気軽に利用できるカフェ&バーだが、そのスケールとこだわりは桁違いだ。ビルの1階部分を貫く一本の裏道のような店内には48メートルの大理石のカウンターと照明効果によって近未来的なアジアンカフェの雰囲気を感じ出される。ここではナポリ出身のシェフが新築で焼き上げるピザやジェラート、さらにチーズや生ハムなど本場イタリアンフードが味わえる。落ち着いた空間で極上のイタリア料理を堪能したければ「R&J」がおすすめ。地下にある店内はしつとり妖艶なムード。自家製パスタやイタリア各地方の家庭的なイタリア料理にトレンドをミックスさせたオリジナルメニューが揃う。

翡翠や朱、金色など鮮やかな色彩と壁一面の絵画などで彩られた優雅なレストラン「ロイヤル・パビリオン」では特注のプロヴァンシのチェアに座り、本格的な広東料理や北京ダック、ベトナム料理などアジア各地の選りすぐりの料理に舌鼓。

うだるような暑さと肌にとわりつく不快な湿度、途切れることのないバイクや車の渋滞はベトナム特有の光景だが、宿泊ゲストにはベン

どの部屋も個性的でゴージャスに仕立てられている。壁紙や調度品全てにおいてオリジナルデザインが徹底されている。



5. ボルローナ・フランクのソファが印象的な2フロア、276㎡の「サイゴン・スイート」には豪華で開放的な雰囲気が漂う。6. 館内どこを歩いても、絵になる光景。7. 「ザ・ロイヤル・パビリオン」では、タロイモを細かく削いで揚げたタロイモタワーなど斬新なモダンチャイニーズの品々を堪能。

トレーやロールスロイス・ファントムをはじめとする一流の専用車と専属運転手が用意されていて、ちょっぴりとしたショッピングや観光、空港送迎など多彩なシーンのアレンジに対応。ストレスのないホーチミンでの優雅な休日が約束される。雑多で騒々しいといったこれまでのベトナムのイメージを一新させる「新たなベトナム」。さらにアジアの未来を予感させる「ホーチミン」を体感するなら、「ザ・レヴェリー・サイゴン」ほど適したホテルはないだろう。

Information

The Reverie Saigon

22-30 Nguyen Hue Boulevard & 57-69F Dong Khoi Street
Ho Chi Minh City-District 1 Vietnam
TEL +84 28 3823 6688 <http://www.thereveriesaiгон.com>

日本でのお問い合わせ先

リーディング・ホテルズ・オブ・ザ・ワールド 0120-086-230